

士業・コンサルタントのための講演力習得セミナー

講演の9つの要諦！

セミナーや勉強会のレジュメの作り方・話し方一挙公開！
話下手でもよい講演は出来ます。重要なのはコンテンツとストーリーです。



一般社団法人
銀行融資プランナー
協会主催

日時 平成26年9月26日（金）午後6時30分～9時00分
(受付は午後6時10分から)

費用 銀行融資プランナー協会正会員事務所様 無料

金融機関対応力習得研究会参加事務所様 3,000円(税込)/1名

場所 マイドームおおさか 8階 第6会議室
(大阪市中央区本町橋2番5号)
<大阪市営地下鉄堺筋線・中央線「堺筋本町」駅の12番出口から徒歩6分>

その他、税理士事務所・士業事務所・
コンサルタント事務所様 10,000円(税込)/1名
過去2回のセミナー収録DVDを各1本無料でご進呈いたします。

私は数えきれない数の講演を行ってきました。常に高い評価をいただいております。
私の講演ノウハウをお伝えします。士業・先生業にとって、講演力は必須です。ご参加ください。

講師：田中英司 一般社団法人銀行融資プランナー協会代表理事 『新・税理士』ネットワーク・GPC-Tax本部会長

大手コンサルタント会社、(株)船井総合研究所を経て独立。自ら創業した(株)BBネットで2002年に大阪証券取引所・NASDAQ市場に上場(現ジャスダック)を果たし、時価総額300億円強、売上200億円強のグループ企業を構築。2007年11月30日に同社を辞任。2002年アントレプレナーオブジャパン・グロース部門セミファイナリスト、2007年第1回日中韓若手経済人コンテスト「優秀若手経済人賞」受賞等。現在は、『税理士事務所を通じて中小零細企業、創業者の財務・金融支援』を行うための、一般社団法人銀行融資プランナー協会を設立、代表理事に就任。また、関西のIPOを支援する専門家集団『関西IPOチャンスセンター』事務局も務める。



◆講演の9つの要諦！

1 先生稼業は『謙虚な上座』の立ち位置が必要です。
演台から一方的に語り続ける講演は、最高の（権威のある）
プロモーションです。講演力の習得が必要です。

2 話術はあまり必要ありません。伝える内容こそ重要です。

3 講演とは
「受講者の疑問を想定して、回答を語り続けること」です。

4 講演のレジュメ作りは、
=受講者への提言シナリオを準備することです。
※不慣れな方は、レポートを作つて報告する（気持ち）…から
始めてください。
薄っぺらなレジュメで、行間をすべてアドリブで埋めようと
すると大変です。

5 受講者の疑問を想定する創造力が必要です。
・事業方針への不安…○○な事業をやろうとしているが
正しいのか？
・行動指針への不安…△△なやり方は正しいか？
・判断基準への不安…□□を軸に判断しているが正しいか？
・未知への不安…どんなことが起きますか？備えは？
・ヒントを求めて…なぜうまくいかないか？
※テーマに関わらず、答えは案外同じところにあります。



* DVDご進呈セミナータイトル

平成26年3月 銀行取引の基本ルール10

平成26年6月 儲かっている会社は「値決め」が上手

お電話でのお申込・
お問合せ

06-6260-0022
(受付／平日土曜 9:00~18:00 担当：勝見まで)

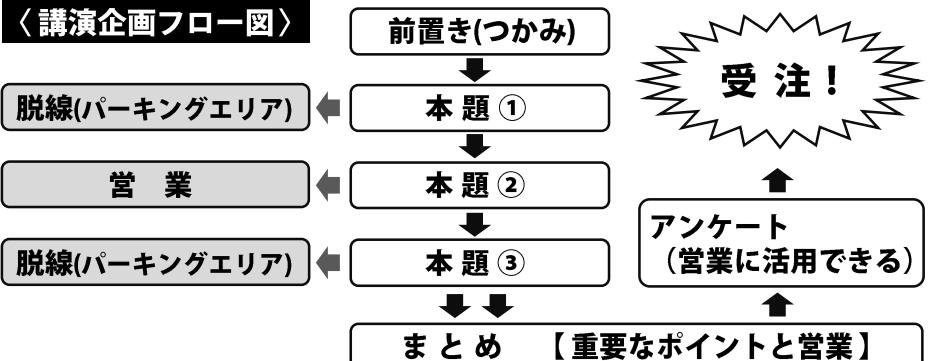
レジュメは時間が足りないぐらいに十分用意する。
そして、時間が来たらやめる。定刻で終了します。

※若い時に講演の名手に聴いたことがあります。
「なぜ、ジャストタイムで終わられるのですか？」
回答は「時間が来たら終わるからだよ！」
「届かないパットは入らないけどね！（比喩）」。
これこそ真理です。

6 7 案内DMには講演の内容・答え等、可能な限りたくさん書いてください。
※箇条書きの薄っぺらなDMはダメです。

8 アンケートで講演の良し悪しを聞く必要はありません。
当方からの提案に対する感触を探ります。
※今後の営業資料です。間違えないように。

9 講演企画・設計のポイントは…
①本題（本線）を決めてまっすぐ道を作る。この直線は厳守する。
②パーキングエリアに寄り道して本題の補足説明や営業を挟む。
③最初に掴みを入れて場を抑える。
④最後に結論と営業を繰り返して終わる。



下記項目ご記入の上、FAX送信してください。

申込書

【FAX送信先】：06-6265-1520

フリガナ			
貴事務所名			
フリガナ			
お名前	様	様	様
役職・部署名			
電話番号	FAX番号		
E-mail	@		
お問合せ先	一般社団法人銀行融資プランナー協会事務局(GPC-Tax本部) 担当：勝見 TEL : 06-6260-0022 大阪府大阪市中央区船場中央1-4-3-221・222号 MAIL: info@good-tax.jp FAX : 06-6265-1520		

↓ FAX

06-6265-1520

担当：勝見まで

FAX ↓

今後FAXでの案内が不要な場合は、お手数ですが、FAX : 06-6265-1520までご返信ください。